



# ひらかわ

# 市議会だより

平成28年  
9月定例会

## 第44号

平成28年(2016年)  
12月15日発行

### ●津軽霊場・三十三観音

津軽における観音信仰は藩政時代に始まったとされ、現代に受け継がれています。平川市には、その三十三霊場のうち3つの霊場があります。

#### ▼第二十八番礼所

##### 広船観音堂（千手観音）

大同2年（807）に坂上田村麻呂が創建したと伝えられ、往古は金森山弘船寺と呼ばれた。寛延年間（1748～1751）に津軽三十三観音霊場二十八番礼所に選定される。明治初頭の神仏分離令により仏式が廃され広船神社と社号を改称した。



#### ▼第三十番礼所

##### 大光寺観音堂（千手観音）

大同年間（806～810）に坂上田村麻呂が創建したと伝えられ、往古は瀧本熊野権現宮千手観音堂と呼ばれた。寛延年中（1748～1751）に津軽三十三観音霊場三十番礼所に選定される。明治初頭の神仏分離令により保食神社と社号を改称した際、本来の観音像は弘前市泉光院へ安置されている。



#### ▲第二十九番礼所

##### 沖館観音堂（十一面観音）

延暦10年（791）に坂上田村麻呂が東夷東征の際、社殿を建立し戦勝祈願をしたことが始まりとされ、天正4年（1576）には津軽為信が絵馬を奉納している。明治初頭の神仏分離令により仏式が廃され神明宮となった。観音像は貞享3年（1686）福士甚左エ門が願主になり、京都より取り寄せたものとされる。



## 目次

◆平成28年第3回（9月）定例会（概要）	2
（審議した議案）	3～4
◆決算特別委員会（平成27年度決算審査）	5～8
◆議決一覧表	9～10
◆市政に関する一般質問より（7議員）	11～15
◆青森県市議会議員研修会	15
◆議員研修視察報告	16～17
◆所管事務調査報告（建設経済常任委員会）	18
◆ようこそ平川市へ	19
◆議会の動き・編集室から	20

発行：青森県平川市議会 編集：平川市議会広報特別委員会

〒036-0104 青森県平川市柏木町藤山25番地6 TEL(0172)44-1111 FAX(0172)44-6988  
平川市ホームページ：http://www.city.hirakawa.lg.jp/ メールアドレス：gikai@city.hirakawa.lg.jp  
この印刷物は11,000部作成し、印刷経費は1部あたり約17円です。

# 第3回（9月）定例会

## 決算特別委員会設置

平成28年第3回平川市議会定例会は、9月2日から16日までの15日間を会期として開催されました。本定例会では、平成27年度一般会計などの決算（24件）を審査するために、議員全員で構成する決算特別委員会が設置されました。

本定例会に提出されました議案は、条例案2件、条例改正案2件、補正予算案7件、協定変更案1件、報告3件、議員派遣4件、請願1件の合計20件が上程されました。また、最終日（16日）には、報告1件が追加議案として提出されました。

これらを慎重に審議したところ、請願第2号は起立採決の結果、不採択となりました。その他の議案については、すべて原案可決となりました。



### 【会期日程】

- 9月2日(金)本会議
- 9月3日(土)(休会)
- 9月4日(日)(休会)
- 9月5日(月)(議案熟考のため休会)
- 9月6日(火)常任委員会
- 9月7日(水)本会議(一般質問1日目)
- 9月8日(木)本会議(一般質問2日目)
- 9月9日(金)(議事整理のため休会)
- 9月10日(土)(休会)
- 9月11日(日)(休会)
- 9月12日(月)決算特別委員会
- 9月13日(火)決算特別委員会
- 9月14日(水)決算特別委員会
- 9月15日(木)(議事整理のため休会)
- 9月16日(金)本会議(最終日)



# 審議した議案

## 条例案・条例改正案

### ●平川市空家等及び空地の適切な管理に関する条例案

（平成28年9月16日から施行）

空家等対策の推進に関する特別措置法の施行に伴い、同法に定めるもののほか、条例の題名を「平川市空家等及び空地の適切な管理に関する条例」に改め、並びにその他所要の改正を行うため。

#### 質 疑

**問** 空家等対策協議会の委員について。

**答** 司法書士や建築士などを委員として想定しており、今後選任をする。

### ●平川市議会の議決すべき事件を定める条例の一部を改正する条例案

（平成28年9月16日から施行）

地方自治法第96条第2項の規定により、総合計画（総合的かつ計画的な市政運営を図るための政策の方向性及びそれに基づき取り組むべき施策を定めた計画をいう。）の基本構想を定めることについて、議会の議決すべき事件として定めるため。

### ●平川市尾上農村環境改善センター条例等の一部を改正する条例案

（平成28年9月16日から施行）

青森県公衆浴場入浴料金の改定に伴い、関係条例の一部を改正するため。

### ●平川市地方活力向上地域における固定資産税の特別措置に関する条例案

（平成28年9月16日から施行）

地域再生法の一部改正に伴い、地方活力向上地域内において特定業務施設を新設又は増設した事業者に対する固定資産税の不均一課税について必要な事項を定めるため。

#### 質 疑

**問** 条例に該当する企業の要件について。

**答** 東京23区及びそれ以外の地区から本社機能を平川市に移転することが該当要件である。また、平川市に本社がある場合は特定業務施設を拡充し、かつその取得価格が合計3,800万円を超える場合に適用される。

## そ の 他

### ●定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について

弘前市との間における弘前圏域定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の締結について、平川市議会の議決すべき事件を定める条例第2条の規定及び弘前圏域定住自立圏の形成に関する協定書第5条の規定により、議会の議決を必要とするため。

#### 質 疑

**問** 市の婚活事業への取り組みについて。

**答** 従来のイベント助成に加え、協定締結により広域的に取り組むたい。

## 補 正 予 算

### 一 般 会 計

予算の総額に歳入歳出それぞれ4,815万4,000円を追加し、総額を175億5,657万円とする。

#### 質 疑

**問** 弘前大学連携研究事業のうち平川まちづくり推進事業と未来の担い手発掘育成事業の内容について。

**答** 住みやすさを高めるにあたり何が必要なのか研究し、また、地域の若者を未来の平川市の担い手として位置付けるために講座等を実施する。

## 国民健康保険特別会計

予算の総額に歳入歳出それぞれ4,394万8,000円を追加し、総額を46億8,100万2,000円とする。

### 質 疑

**問 高額医療費の実態について。**

**答** 県と県内市町村の拠出金により運営されている共同事業により高額医療費への給付が行なわれていること、高額な新薬の保険適用が進んだこともあり、高額医療費が増加傾向にあることから、今回の増額補正に至った。

## 介護保険特別会計

予算の総額に歳入歳出それぞれ5,498万5,000円を追加し、総額を38億4,680万5,000円とする。

## 国民健康保険診療施設 事業診療所特別会計

予算の総額から歳入歳出それぞれ959万8,000円を減額し、総額を3億2,330万2,000円とする。

### 質 疑

**問 診療所の経営状態について。**

**答** 平川診療所は整形外科の診療開始により患者数が増加し収入の状態は上向いているものの、葛川診療所、碓ヶ関診療所は人口の減少に伴う患者数の減少により減収となっている。

## 学校給食センター特別会計

予算の総額から歳入歳出それぞれ2万5,000円を減額し、総額を3億4,023万7,000円とする。

### 質 疑

**問 当市の給食における地元産の食材による自給率について。**

**答** 平成27年度においては15.3%である。

## 水道事業会計

収益的収入及び支出において、消火栓移設工事に伴う受託工事収益並びに受託工事費のため収入に168万5,000円を追加し、支出を183万4,000円減額するものである。

### 質 疑

**問 消火栓移設の理由について。**

**答** 土地所有者が建物を建てたいが支障となるため移設するものである。

## 下水道事業会計

収益的収入及び支出のうち支出について、公共下水道事業費用に50万4,000円を追加、特定環境保全公共下水道事業費用を43万7,000円、農業集落排水事業費用を352万7,000円それぞれ減額し、資本的収入及び支出のうち支出について、公共下水道事業資本的支出に163万2,000円を追加するものである。

## 請 願

### ●臨時国会でTPP協定を批准しないことを求める請願

〈趣 旨〉

先の通常国会で示された資料は黒塗りばかりで国民への説明・情報公開が十分ではなく、その情報のもとで審議された内容も国会決議に違反していることは明らかである。また、TPP12カ国で国内手続きが完了している国はなく、協定発行に批准が必須なアメリカも両大統領候補がTPP反対を表明しており、このような中で日本が先んじて批准すべきではない。

## 報 告

### ●平成27年度平川市健全化判断比率について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項の規定に基づき、平成27年度決算により健全化判断比率が財政的に健全である旨を報告する。

### ●平成27年度平川市資金不足比率について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定に基づき、水道事業会計、下水道事業会計及び簡易水道特別会計について資金不足はなく、健全である旨を報告する。

### ●専決第9号 損害賠償額の決定について

南黒地区消防協会観閲式臨時駐車場において、相手車両に接触した事故による損害賠償額を定めることについて専決処分した旨を報告する。

### ●専決第10号 損害賠償額の決定について

大光寺一滝本において、公衆用道路の刈払作業中に誤って飛ばした小石が走行中の車両のフロントガラスに損傷を与えた事故による損害賠償額を定めることについて専決処分した旨を報告する。

# 決算特別委員会

平成27年度一般会計決算

## 歳出総額181億2,667万円

決算特別委員会は議員20名全員を委員とし、9月2日に、委員長に工藤竹雄委員、副委員長に葛西清仁委員が指名推選により選任されました。

9月12日・13日・14日の3日間、一般会計を含む特別会計及び企業会計の平成27年度決算認定について審査しました。

各委員から活発な質疑が行われた結果、一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計並びに学校給食センター特別会計は起立採決により賛成多数で原案認定、その他会計決算は全会一致で原案可決及び認定、または原案認定されました。

(※質疑内容は要約し、また、討論は本会議より抜粋して掲載しています。)



工藤竹雄 委員長



葛西清仁 副委員長

## 一般会計

### 歳入全般

**問** 入湯税が減少した理由は。

**答** 平賀地区の温川山荘、碓ヶ関地区のあづましの宿関の湯の廃業が多く影響し、入湯客数が6,533人減となったため。

**問** 墓地管理における使用料が昨年度と比べて増加した要因は。

**答** 平成27年度から新しい墓地を造成し、その新規の申し込み分が増えたためである。

### 歳出全般

#### 総務費

**問** 電子計算費における繰越明許費の内容は。

**答** マイナンバー制度施行に際し、セキュリティ強化を目的としたセキュリティ強化事業に伴う構築の費用である。

#### 民生費

**問** 子育て住宅支援補助金の対象となった世帯数と内訳について。

**答** 37世帯が対象となっており、そのうち市内の世帯が30世帯、市外から転入した世帯が7世帯となっている。

## 衛生費

**問** 市内の自殺者数の推移について。

**答** 平成25年度が14人、平成26年度が11人、平成27年度が10人となっている。死亡率については、全国では人口10万人当たりの自殺者数18.2、青森県では20.5、平川市では30.8となっており、まだまだ高い状況にある。

## 農林水産業費

**問** 青年就農給付金の概要は。

**答** 45歳未満の独立農業者に年150万円、最長で5年間給付するというものである。夫婦の場合の金額は150万の1.5倍で225万円。平成27年度の給付対象者は、単独では16人、夫婦では5組である。

## 商工費

**問** 観光費が当初予算より多くなった理由は。

**答** 平成26年度末の地方創生交付金の予算化により、イベント用PRねぶた運行事業、観光施設もてなし環境整備事業、駅前イルミネーションプロムナード事業等の繰越事業があったため。

## 土木費

**問** 公園の遊具の撤去理由は。

**答** 毎年実施している遊具点検の結果、危険であるものを撤去するものである。

## 消防費

**問** 松崎地区の防火水槽の設置場所と設置理由は。

**答** 場所は松崎小公園で、地域的な状況を見て必要であると判断し、新たに耐震型の防火水槽を設置した。

## 教育費

**問** PCB廃棄物処理業務委託料について、廃棄物の内容は。

**答** 尾上中学校と平賀西中学校が新校舎にした際に保管していた蛍光灯の安定器である。

### 反対討論あり

個々に評価する事業は多々あるが、地方交付税制度を変質させる成果算定が盛り込まれていることや、消費税増税であつたものとする国の方針は、これまでの平川市の活性化の一翼を担った諸事業の継続に対して大変危惧するところであるため、反対する。

### 賛成討論あり

福祉関係の費用が年々増加している中、普通建設事業費も支出していることもあり、環境整備を促進し地域経済活性化に寄与したものと高く評価できる。また、人口減少の克服に向け事業執行がなされており、随所に財政健全化に向けた取り組みが実現されているため、賛成する。

# 特別会計

## 国民健康保険特別会計

**問** 滞納繰越分の内容及び短期被保険者証、資格証明書等の発行について。

**答** 平成28年5月末時点で滞納世帯数は777世帯、滞納額が2億4,917万8,064円となっている。また、短期被保険者証の発行が5月末時点では288世帯で、昨年同期と比べると20世帯ほどの減、資格者証の発行は26世帯で、昨年の同時期より8世帯ほど増えている。

### 反対討論あり

平成30年度から実施予定の国保財政都道府県化に対応した決算となっているが、被保険者の高齢化や医療給付費の増加など深刻な課題に対応できる制度とはなっていない現状から、社会保障としての国民の健康、医療を守る制度構築を求めため、反対する。

### 賛成討論あり

歳入において、保険税は高い収納率を維持し、その経営努力が認められる。歳出においては保健事業が適正に実施されるなど健全な国保事業の運営が図られているため、賛成する。

## 介護保険特別会計

**問** 平川市の認定率は。

**答** 介護保険の認定率は、平成27年度末では20.5%である。

### 反対討論あり

介護保険料の大幅な引き上げや介護報酬の引き下げにより認定率、給付費等が下がったことなどをかんがみても、1億2,000万円の介護保険財政調整基金への積み立ては不名誉な黒字と言わざるを得ないため、反対する。

### 賛成討論あり

必要な介護サービスが確保・給付される一方、地域支援事業の中で様々な施策が積極的に展開されており、結果、要介護認定率、要介護認定者数、介護サービス受給者数の指数がわずかながら減少しており、市が展開する施策が成果を上げてきているものと考えられるため、賛成する。

## 学校給食センター特別会計

**問** 平賀給食センター増改築工事基本設計委託料について、契約月日と履行期間は。

**答** 平成27年7月23日に契約し、履行期間は平成27年7月24日から同年11月13日までである。

### 反対討論あり

尾上学校給食センターを廃止し平賀学校給食センターに統合する方針は教育としての学校給食の価値や質を低下させ、市が目指す賄材料費に地場産品20%という目標達成を大きく後退させるため、反対する。

### 賛成討論あり

平賀学校給食センター増築・改修が推進されることは一層の施設の充実と衛生・安全管理が強化されることになる。また、地元生産者との連携強化によって給食食材の地産地消割合が高められており、当会計の決算は適正な予算執行が行われたものと評価するため、賛成する。

## 後期高齢者医療特別会計

**問** 普通徴収保険料の滞納状況について。

**答** 滞納者数は全部で27人、未納額が171万5,200円である。そのうち短期証を交付済みが6人、短期証未更新が3人となっている。

## 平成27年度 各会計の決算状況

(単位：千円、%)

会計名		収入額	支出額	
一 般 会 計		186億2,943万1,221円	181億2,667万5,688円	
特別会計	国 民 健 康 保 険	47億9,317万4,043円	47億8,901万4,455円	
	介 護 保 険	36億8,131万5,448円	35億6,033万1,495円	
	後 期 高 齢 者 医 療	2億5,180万7,905円	2億5,146万4,005円	
	診 療 所	3億1,774万6,466円	3億1,774万6,466円	
	学 校 給 食 セ ン タ ー	3億1,404万9,776円	3億1,404万9,776円	
	尾上地区住宅団地温泉事業	1,097万7,010円	943万4,597円	
	簡 易 水 道	1,964万7,626円	1,964万7,626円	
計		280億1,814万9,495円	273億8,836万4,108円	
企業会計	水 道 事 業	収 益 的	5億7,883万3,068円	4億6,754万5,133円
		資 本 的	1,881万6,000円	1億5,853万9,205円
	下 水 道 事 業	収 益 的	10億5,820万7,476円	11億2,548万3,563円
		資 本 的	4億1,140万1,000円	6億9,450万9,220円

## 平成27年度 一般会計の決算状況

【歳入】

(単位：円)

款		割合 (%)	予算現額	収入済額	収入割合 (%)			
					予算対	歳入計対		
自主財源	市 税	19.2	2,387,934,926	2,377,147,000	2,387,934,926	100.5	12.8	
	分担金及び負担金		76,820,000	75,359,903	98.1	0.4		
	使用料及び手数料		107,355,000	117,870,628	109.8	0.6		
	財産収入		79,429,000	87,336,034	110.0	0.5		
	寄附金		161,014,000	164,257,409	102.0	0.9		
	繰入金		30,000	29,260	97.5	0		
	繰越金		192,815,000	192,815,067	100	1.0		
	諸収入		518,599,000	548,939,965	105.9	2.9		
依存財源	地方譲与税	80.8	884,650,025	220,321,000	220,321,000	100	1.2	
	利子割交付金			3,546,000	3,546,000	100	0	
	配当割交付金			6,671,000	6,671,000	100	0	
	株式等譲渡所得割交付金			4,673,000	4,673,000	100	0	
	地方消費税交付金			580,464,000	580,464,000	100	3.1	
	ゴルフ場利用税交付金			13,653,000	13,653,025	100	0.1	
	自動車取得税交付金			37,548,000	37,548,000	100	0.2	
	地方特例交付金			13,799,000	13,799,000	100	0.1	
	交通安全対策特別交付金			3,975,000	3,975,000	100	0	
	地方交付税			8,225,708,000	8,225,708,000	8,225,708,000	100	44.2
	国庫支出金			3,770,800,004	2,765,691,000	2,463,107,646	89.1	13.2
	県支出金				1,613,397,000	1,307,692,358	81.1	7.0
市債	2,173,730,000	2,661,830,000	2,173,730,000	81.7	11.7			
歳入合計		18,629,431,221	19,664,485,000	18,629,431,221	94.7	100		

【歳出】

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	繰越額	執行割合 (%)	
				予算対	歳出計対
議会費	166,635,000	166,466,422	0	99.9	0.9
総務費	2,939,017,000	2,843,719,133	56,174,000	96.8	15.7
民生費	5,982,928,000	5,730,460,471	60,418,000	95.8	31.6
衛生費	974,196,000	933,862,641	0	95.9	5.2
労働費	1,048,000	1,034,161	0	98.7	0
農林水産費	1,084,355,000	763,836,397	303,337,000	70.4	4.2
商工費	584,773,000	541,257,213	18,235,000	92.6	3.0
土木費	1,714,146,000	1,585,135,551	65,800,000	92.5	8.7
消防費	717,926,000	713,723,253	0	99.4	3.9
教育費	2,630,710,000	2,020,106,939	552,121,000	76.8	11.1
災害復旧費	76,263,000	73,209,989	0	96.0	0.4
公債費	2,753,916,000	2,753,863,518	0	100	15.2
予備費	38,572,000	0	0	0	0
歳出合計	19,664,485,000	18,126,675,688	1,056,085,000	92.2	100

※構成比は、四捨五入のため積算が一致しない場合があります。

## 平成28年（9月議会） 第3回 定例会議決一覧表

議案番号	議案名	本会議		常任委員会等		
		結果	備考	付託先	結果	備考
<b>【条例案・条例改正案】</b>						
98	平川市空家等及び空地の適切な管理に関する条例案	原案可決		建設経済	原案可決	
99	平川市議会の議決すべき事件を定める条例の一部を改正する条例案	原案可決		総務企画	原案可決	
100	平川市尾上農村環境改善センター条例等の一部を改正する条例案	原案可決		総務企画	原案可決	
101	平川市地方活力向上地域における固定資産税の特別措置に関する条例案	原案可決		総務企画	原案可決	
<b>【その他】</b>						
102	定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について	原案可決		総務企画	原案可決	
<b>【補正予算案】</b>						
103	平成28年度平川市一般会計補正予算案（第2号）	原案可決		総務企画	原案可決	
104	平成28年度平川市国民健康保険特別会計補正予算案（第2号）	原案可決		教育民生	原案可決	
105	平成28年度平川市介護保険特別会計補正予算案（第1号）	原案可決		教育民生	原案可決	
106	平成28年度平川市国民健康保険診療施設事業診療所特別会計補正予算案（第1号）	原案可決		教育民生	原案可決	
107	平成28年度平川市学校給食センター特別会計補正予算案（第1号）	原案可決		教育民生	原案可決	
108	平成28年度平川市水道事業会計補正予算案（第1号）	原案可決		建設経済	原案可決	
109	平成28年度平川市下水道事業会計補正予算案（第1号）	原案可決		建設経済	原案可決	
<b>【歳入歳出決算】</b>						
110	平成27年度平川市一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定	起立採決	決算特別	原案認定	起立採決
111	平成27年度平川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	起立採決	決算特別	原案認定	起立採決
112	平成27年度平川市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	起立採決	決算特別	原案認定	起立採決
113	平成27年度平川市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定		決算特別	原案認定	
114	平成27年度平川市国民健康保険診療施設事業診療所特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定		決算特別	原案認定	
115	平成27年度平川市学校給食センター特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	起立採決	決算特別	原案認定	起立採決
116	平成27年度平川市尾上地区住宅団地温泉事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定		決算特別	原案認定	
117	平成27年度平川市簡易水道特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定		決算特別	原案認定	
118	平成27年度平川市水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算認定について	原案可決及び認定		決算特別	原案可決及び認定	
119	平成27年度平川市下水道事業会計決算認定について	原案認定		決算特別	原案認定	
120	平成27年度平川市広船財産区一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定		決算特別	原案認定	

議案番号	議案名	本会議		常任委員会等		
		結果	備考	付託先	結果	備考
121	平成27年度平川市小和森財産区一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定		決算特別	原案認定	
122	平成27年度平川市大坊財産区一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定		決算特別	原案認定	
123	平成27年度平川市石郷財産区一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定		決算特別	原案認定	
124	平成27年度平川市柏木町財産区一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定		決算特別	原案認定	
125	平成27年度平川市大字大光寺財産区一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定		決算特別	原案認定	
126	平成27年度平川市平田森財産区一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定		決算特別	原案認定	
127	平成27年度平川市新館財産区一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定		決算特別	原案認定	
128	平成27年度平川市沖館財産区一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定		決算特別	原案認定	
129	平成27年度平川市葛川財産区一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定		決算特別	原案認定	
130	平成27年度平川市吹上・高畑財産区一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定		決算特別	原案認定	
131	平成27年度平川市原田財産区一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定		決算特別	原案認定	
132	平成27年度平川市岩館財産区一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定		決算特別	原案認定	
133	平成27年度平川市碓ヶ関財産区一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定		決算特別	原案認定	
<b>【報告】</b>						
9	平成27年度平川市健全化判断比率について					
10	平成27年度平川市資金不足比率について					
11	専決処分した事項の報告について					
	・専決第9号 損害賠償額の決定について					
12	専決処分した事項の報告について					
	・専決第10号 損害賠償額の決定について					
<b>【請願】</b>						
2	臨時国会でTPP協定を批准しないことを求める請願	不採択	起立採決	建設経済	不採択	挙手採決
<b>【議員派遣】</b>						
3	議員の派遣について	原案可決		付託省略		
4	議員の派遣について	原案可決		付託省略		
5	議員の派遣について	原案可決		付託省略		
6	議員の派遣について	原案可決		付託省略		

### 請願書・陳情書の出し方

請願書・陳情書の書き方、留意事項は次のとおりです。

- ① 請願書（陳情書）はその要旨、理由を簡単に、わかりやすく書いてください。
- ② 提出年月日、請願（陳情）者の住所、氏名（法人の場合は、その名称及び代表者氏名）を書いて必ず押印してください。
- ③ 請願の場合は、一人以上の紹介議員が必要になります。紹介する議員は、署名または記名押印をしてください。
- ④ 紹介議員が付かないときは陳情書としてください。
- ⑤ 道路等は簡単な地図・略図・図面等をつけてください。

# 市政に関する一般質問より

一般質問は、議員が行政全般にわたり、執行機関に対して事務の執行状況及び将来に対する方針等について質問します。ここでは内容を要約して掲載しております。



平成28年第3回（9月）定例会 一般質問傍聴席

※9月定例会では22名の方が傍聴されました

## 1. 山口 金光 議員（一問一答方式）

1. 「合併」特例債事業と人口ビジョン等、将来展望について
2. 中心街の活性化「街づくり」について
3. 若者・地域後継者の少数精鋭化「人づくり」について
4. 少数精鋭化・将来の市役所職員の採用制度について

## 2. 長内 秀樹 議員（一問一答方式）

1. 胃がんリスク検診（ABC検診）について
2. 2025年第80回国民体育大会青森大会競技誘致について

## 3. 佐藤 保 議員（一問一答方式）

1. 平川市の防災体制について
2. 山林原野化する農地の対応について

## 4. 齋藤 律子 議員（一問一答方式）

1. 観光客の誘客促進対策について
2. 子どもの貧困対策について
3. ごみの減量化に向けた取り組みについて

## 5. 工藤 竹雄 議員（一問一答方式）

1. 農業行政について

## 6. 佐藤 寛 議員（一括質問方式）

1. 国民健康保険税について
2. 介護保険制度について

## 7. 石田 昭弘 議員（一問一答方式）

1. 参議院選挙の投票率について
2. 子ども議会について
3. 「北限に観る蓮の花まつり」と観光拠点の環境整備について
4. 公共施設のバリアフリー化について

### 【おわびと訂正】

「ひらかわ市議会だより」第43号（平成28年9月15日発行）12ページの記事に誤りがありました。  
 ・齋藤律子議員（誤）通所型は今年度から → 正）通所型は来年度から  
 読者の皆様ならびに関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。



山口 金光 議員



1. 「合併」特例債事業と人口ビジョン等、将来展望について

問 合併特例債事業の目的と取り組み、達成の状況は。

答 新市の一体性の確立と均衡ある発展に資するのが目的である。活用事業は、主に小・中学校の大規模改修や屋内外の環境整備事業、総合運動施設やおのえスポーツセンター多目的広場、消防関係施設の整備などがある。

2. 中心街の活性化「街づくり」について

問 中心街の活性化に取り組む考え方、姿勢について。

答 現在策定中の第2次平川市長期総合プランにも商店街の活性化を位置づける予定であり、目標や対策などの詳細は現在検討中である。

3. 若者・地域後継者の少数精鋭化「人づくり」について

問 将来の教育改革を先取りして本市で進める教育施策は。

答 施設整備は規模や内容等を十分に考慮し、国庫補助金や市債を充当して進めたい。老朽化により改修を考えている碓ヶ関小学校は、児童・生徒の学びの場及び避難所として碓ヶ関中学校との併置を想定している。

4. 少数精鋭化・将来の市役所職員の採用制度について

問 職員は現在市内外問わず採用しているが、市内の優秀な若者を優先して採用し、将来の市職員は市内定住の市民で構成するという考えはあるか。

答 採用試験において市内在住者の優先枠を設けることは平等の取扱いの原則、成績主義の原則などにより難しいと考える。



長内 秀樹 議員



1. 胃がんリスク検診（ABC検診）について

問① 胃がん検診の方法と市負担の一人当たりの検査費用は。

② 厚労省「がん検診実施のための指針」の胃がん検診の検査項目についての見解は。

③ 胃がんリスク検診（ABC検診）導入の見解は。

答① 検査方法は問診と胃部X線検査、費用は一人当たり5,400円である。

② 指針では胃部X線検査に加えて胃内視鏡検査も選択できるようになったが、その実施要件のハードルは非常に高い。しかし、その実施は検診精度の向上や受診者にもメリットがあることから、今後は個別検診の実施に向けた体制を整えていきたい。

③ 国から胃がんリスク検診の科学的根拠が示された時点で導入を検討したい。

2. 2025年第80回国民体育大会青森大会競技誘致について

問① 1977年（昭和52年）に開催された「あすなる国体」において、本市が会場となった競技は何か。

② 2025年第80回国民体育大会青森大会に競技誘致を考えているか。

③ 2025年全国障害者スポーツ大会について、競技誘致の考えは。

答① 競技はウエイトリフティングである。

② 昨年4月に、意志照会に対し競技誘致したいとの意向を提出した。

③ 通常は国民体育大会の競技会場がそのまま使用されることが多いが、本市が誘致を目指すウエイトリフティング競技に類似した競技がないことから、誘致は非常に難しいものとする。



佐藤 保 議員



## 1. 平川市の防災体制について

- 問①** 現庁舎の防災拠点としての機能、代替庁舎について。  
 ② 今年度の防災訓練の場所選定の経緯について。  
 ③ 自主防災組織への市の援助等は。また地元業者との災害協定について。  
 ④ 防災無線が聞こえにくいとの声があるが、それについての対策は。

- 答①** 衛星携帯電話、災害時優先携帯電話、青森県防災情報ネットワークシステムを設置しており、車載型簡易無線機50台、携帯型簡易無線機82台を配備している。代替庁舎は健康センターである。  
 ② 土砂災害警戒区域が多数存在する古懸地区の災害を想定し、選定した。  
 ③ 各団体・地区に対し組織設立支援や防災資機材購入補助、防災訓練等への助言・指導などを行っている。また、平成23年に建設協会と協定を結んでおり、道路・河川等施設の応急復旧を行うこととしている。  
 ④ 音量調整やスピーカーの位置調整を行い、さらに3箇所の防災無線拡声局を増設し、改善に努めた。

## 2. 山林原野化する農地の対応について

- 問①** 野生動物対策について。  
 ② 里山再生について、耕作放棄地を観光名所にする考えはあるか。

- 答①** 平成28年7月に平川市鳥獣被害対策実施隊を組織し、箱わなの設置や有害鳥獣の捕獲、駆除等を行っている。  
 ② 現在のところ考えていない。



齋藤 律子 議員



## 1. 観光客の誘客促進対策について

- 問①** 外国人旅行者誘客に向けた環境整備について。  
 ② 観光客入込客数、年間100万人の目標を達成するための方策は。

- 答①** 今年度から台湾の台中市と交流を進める予定であり、看板・案内表示の多言語化や中国語講座の開催等を計画している。  
 ② 民間団体等と連携した観光推進体制づくりを目指し、ねぶた・女子囃子組の派遣やりんご・桃の収穫体験の強化などの施策を展開したい。

## 2. 子どもの貧困対策について

- 問①** 保育料における直接契約での未納対策について。  
 ② 教師・スクールソーシャルワーカーによる貧困の実態把握と対策は。

- 答①** 現在、未納は発生していないが、施設の支払請求に応じない場合、市による代行徴収や利用契約を解除することもあり得る。やむを得ず退所となった場合は一般の保育園への転園等の対応を考えている。保護者が失業等で支払困難な際は、施設に分割納付の相談もお願いしていきたい。  
 ② 家庭調査票や家庭訪問、保護者面談、子どもの日常観察、情報提供や徴収金の納入状況などから、きめ細かな把握に努めている。

## 3. ごみの減量化に向けた取り組みについて

- 問** 平川市の生ごみに対する減量化と対策について。

- 答** 従来からごみの適正な出し方の指導・啓発を行っていたが、今年度から県とともに食材を使い切る、作った料理を食べ切る、ごみに出すときは水気を切るという「3つの切る運動」を推進し、対策を強化したい。



工藤 竹雄 議員



## 1. 農業行政について

**問** 将来を見据えた農業の方向性についての見解は。

**答** 基本的に国や県の政策と足並みを揃えるのはもちろんのこと、本市としては足腰の強い大規模農家の育成、中小規模農家の効率的な農業経営への誘導、高収益作物との複合経営を柱として、後継者、担い手対策と6次産業化をあわせて方向性を示していく。

さらには、多面的機能支払、中山間地域等直接支払により、将来にわたり農業、農村の多面的機能が十分に発揮できる環境づくりの推進などを軸とした持続的に発展できる農業振興のため、課題解決に向け取り組んでいきたい。

現在、第2次長期総合プランを策定中であり、その中に位置付けしていく予定である。

## 1. 国民健康保険税について

**問①** 国保税の滞納がなく、医療機関を受診していない世帯について、還付金、表彰等の対策が必要なのではないか。

**②** 低所得者に対する国保税の軽減制度について。

**答①** そのような世帯に対する表彰及び報奨制度は廃止されており、今後は検診無料化による病気の早期発見・早期治療や、ひらかわ健康ポイント事業の活用等、日ごろからの健康づくりに対する支援を充実させていきたい。

**②** 軽減制度の周知は毎年、被保険者証更新時にパンフレットを同封して国保世帯に郵送しており、また、広報誌への掲載や市ホームページの活用のほか窓口相談や納付相談時にも説明を行う等、制度の趣旨普及を図っている。



佐藤 寛 議員

## 2. 介護保険制度について

**問①** 介護サービスが必要な高齢者がいる家庭に対する支援について。

**②** 特別養護老人ホームの入所待機者に対する支援について。

**答①** 低所得世帯の高齢者については施設の利用が困難とならないよう、居住費と食費について所得に応じた3段階の負担限度額を設定しており、寝たきり等の介護度の高い非課税世帯の高齢者を在宅で介護している家族については、紙おむつ等の介護用品の支給を行っている。

**②** 入所待機者やその家族に対しては、デイサービス等の介護保険サービスの利用や有料老人ホーム等の情報提供など、家族の介護負担軽減のための支援を行っている。





石田 昭弘 議員

※オストメイト…

がんや事故などで消化管や尿管が損なわれたため、腹部などに排泄のための開口部（ストーマ（人工肛門・人工膀胱））を造設した人のことをいう。

### 1. 参議院選挙の投票率について

**問** 共通投票所及び移動期日前投票所の設置による効果と課題について。

**答** 投票者数は合計4,483人で、特に通信トラブルや混乱もなく適切に対応できたと評価している。商業施設への投票所設置は利便性が高く投票しやすい環境を提供し、投票率押し上げに一定の効果があったと考えている。

### 2. 子ども議会について

**問** 子ども議会の市政への反映について。

**答** 子ども議会は将来を担う人づくりに大きな役割を果たすと期待している。子どもたちのアイデアは真摯に受け止め、施策に反映させていきたい。

### 3. 「北限に観る蓮の花まつり」と観光拠点の環境整備について

**問** 道路標識及び案内板・看板の整備と多言語表示化について。

**答** 国道に比べ、県道、市道の案内板は小型で高さが低い。周遊ルートにある道路標識と案内板は精査し、改善していきたい。猿賀公園とroman road敷地内の案内板は、国の東北観光復興対策交付金追加募集に多言語化も含めて改善事業費を要望している。

### 4. 公共施設のバリアフリー化について

**問** トイレの洋式化とオストメイト（※）対応トイレの設置について。

**答** 洋式化は必要と考えており、利用数が多い箇所を優先し改修していきたい。オストメイト対応トイレは現在、平川診療所のみである。

# 青森県市議会議員研修会開催

平成28年10月5日、弘前市フォルトーナを主会場に県内10市より議員が参加し、研修会が実施されました。

弘前大学名誉教授である今 充氏による講演会「議員の健康管理について」があり、「生活習慣の食事と運動、睡眠の三つをできるだけ規則正しくする以外に健康法はなく、特に体重は重要だ。1日3回の食事で体重をコントロールすること。」と、自らの経験をもとに話されました。

講演後は弘前市りんご公園の視察や、主会場において議員相互による活発な意見交換会が行われました。



# 議員研修視察報告

## ●研修視察期間

平成28年10月11日（火）～10月13日（木）

## ●参加議員

工藤竹雄（計1名）

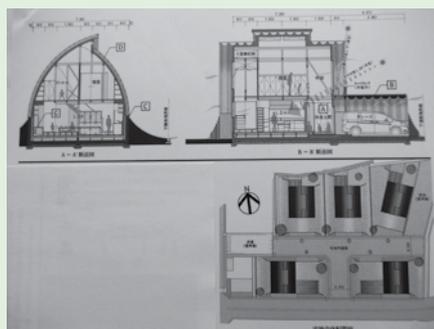
## ●研修目的と視察先

### 1. 定住促進事業について

- 山形県村山市：①村山の「あんばい・いい家」の住宅設計費補助事業について  
②住宅の新築・土地の購入補助事業について  
③市外から村山市内の賃貸住宅に転居する方の助成事業について
- 〳 最上町：若者定住環境モデルタウン事業について
- 〳 遊佐町：結婚祝い金交付事業について
- 〳 上山市：①住宅リフォーム等支援事業補助金について  
②持家住宅建設等補助金について  
③危険空家解体事業補助金について  
④木造住宅耐震診断士派遣事業補助金について



▲ 村山市役所での様子



▲ 設計コンペの図面（村山市）



▲ 上山市役所で説明を受ける



▲ バイオマスボイラシステム利用方法（最上町）



▲ 高橋センター長より説明を受ける（最上町）



▲ モデルタウン工事現場（最上町）

# 議員研修視察報告

## ●研修視察期間

平成28年10月17日（月）～10月19日（水）

## ●研修目的と視察先

1. 防災について（小千谷市おぢや震災ミュージアムそなえ館）
2. 健康づくり事業・医療費削減効果について（新潟県上越市）
3. 農産加工及び6次産業化の波及効果について（長野県小布施町）

## ●参加議員

齋藤英仁 山口金光 佐藤 雄 齋藤律子 （計4名）

## ●所感

上越市は健康・福祉政策の転換を図るべく、「生活習慣病の予防を通じて医療費と介護給付費を削減する」ことを市の最優先課題の一つに位置付け、効果分析に基づいて事業を変更した。

- (1) 特定高齢者などについては国の規定にこだわらない。
- (2) 真に効果ある事業への転換を図る。
- (3) 戸別訪問型を中心に実施。
- (4) 地域の共助を醸成するため新総合支援事業も実施。

このようにして「組織の縦割りの排除と専門職の集約」、「専門職の力量形成と事務職の意識改善」及び「連携ではなく役割分担の意識」を目指した。

事業だけでは改善しないということから、国の事業を理解し市の実態に合うかを意識して、市民へ健康実態の周知、P D C Aサイクルに基づいた保健事業の実施を実現し、高血圧者の減少を中心とした重症化予防に取り組み、生涯を通じた予防活動を目指すものであった。そのほか、「生活習慣病予防は40歳からでは遅すぎる」、「介護予防は65歳からでは遅すぎる」などをスローガンにデータヘルス計画に基づく実践をしていた。

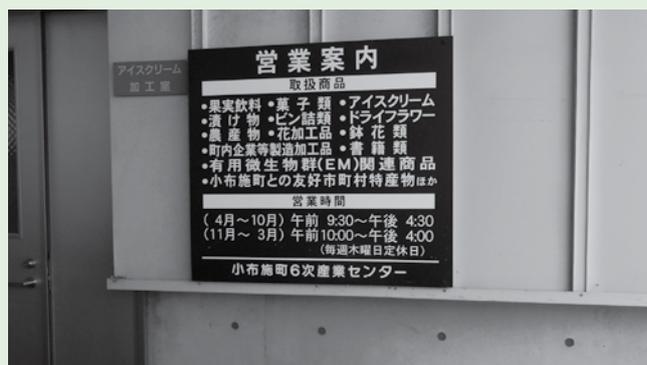
翻って、自己の健診結果を十二分に理解し、自分の体を管理できるような一市民になりたいものである。



▲ おぢや震災ミュージアムそなえ館で地震を体験



▲ 上越市にて説明を受ける



▲ 小布施町6次産業センター営業案内板

# 建設経済常任委員会

## 所管事務調査報告

### ●調査期日

平成28年10月26日（水）

### ●調査場所

（株）アグリコミュニケーションズ津軽

### ●調査目的

冬の農業作物調査（マカ栽培について）

- ・ 昨年からの栽培状況と今年（3月）の収穫について
- ・ 栽培希望者があった場合の種の入手について
- ・ 助成について（五所川原市、その他）
- ・ 試験栽培の結果と農家の所得向上の可能性について

### ●出席委員

小野敬子 桑田公憲 田中友彦 原田 淳  
山田忠利  
齋藤政子（オブザーバー）

### ●欠席委員

佐藤 寛 福士 稔

### ●委員長所感（要約）

青森県の冬の農業として注目しているマカ栽培について調査した。

マカは南米ペルーが原産地で、さまざまな健康効果のある万能野菜として国内でも数ヶ所で栽培されている。日本産マカはペルー産に比べると、栄養成分が豊富で高品質であると言われている。

今回の調査で、ハウスの無加温栽培は可能であるが完全無農薬の栽培技術については難しいものがあり、まだまだ試験段階なのではないかと感じた。

無農薬栽培の虫や病気については、継続することで少なくなっていくのは木村秋則氏が証明しており、また、希望があれば細かい栽培方法の指導、収穫したものはすべて買い取ってくれるというので、販売面での心配はないと思われる。

現在、県内で取り組んでいる人が14人ということであるが、マカはこれから注目される薬用の食材となることは確実であり、時間がかかっても青森県産の付加価値のついた商品として伸びてほしいと思う。



▲ 説明を受ける議員



▲ 試験栽培施設見学の様子

# ようこそ 平川市へ

次の4市町が、当市へ行政視察に訪れました。

## ◆静岡県清水町議会議員研修

日 時：平成28年10月12日（水）  
 研修目的：マイロード・マイタウン整備事業について  
 人 数：6名（総務建設委員会）  
 説明者：経済部農林課



## ◆千葉県旭市議会議員研修

日 時：平成28年10月18日（火）  
 研修目的：介護予防の取り組みについて  
 人 数：8名（文教福祉常任委員会）  
 説明者：健康福祉部高齢介護課

## ◆静岡県焼津市議会議員研修

日 時：平成28年10月24日（月）  
 研修目的：共通投票所の設置について  
 人 数：7名（総務文教常任委員会）  
 説明者：選挙管理委員会



## ◆岡山県津山市議会議員研修

日 時：平成28年10月31日（月）  
 研修目的：共通投票所の設置について  
 人 数：3名（公明党津山市議団）  
 説明者：選挙管理委員会

## \* 議会の動き \*

### 平成28年

9月

- 2～16日 平成28年第3回定例会
- 14日 第7回庁舎建設委員会
- 18日 「祝」敬老お楽しみ会に議長出席
- 19日 平川市長寿福祉大会に議長ほか出席
- 20日 平成28年黒石地区交通安全大会に議長出席（黒石市）
- 21日 第8回津軽みらい農業協同組合通常総代会に議長出席
- 23日 平川市市制施行10周年記念事業平成28年夏巡業大相撲平川場所実行委員会解散会に議長出席

10月

- 5日 平成28年度青森県市議会議員研修会（弘前市）
- 11～13日 山形県村山市、最上町、遊佐町、上市市に議員研修視察
- 12日 静岡県清水町行政視察に議長出席
- 17～19日 新潟県小千谷市、上越市、長野県小布施町に議員研修視察
- 18日 千葉県旭市行政視察に議長出席
- 19日 第11回平川市学校音楽発表会に議長出席
- 21日 第8回庁舎建設委員会

- 24日 静岡県焼津市行政視察に議長出席
- 26日 建設経済常任委員会所管事務調査（五所川原市）
- 30日 平成28年度弘前駐屯地自衛隊記念日行事に議長出席（弘前市）
- 31日 岡山県津山市行政視察に議長出席

11月

- 2日 議会改革推進委員会、庁舎建設委員会、合同報告会等
- 4日 第24回鳥城賞贈呈式に議長出席
- 6日 平川市民文化祭オープニングフェスティバルに議員出席
- 7日 平成28年度青森県市議会議長会第2回定期総会に議長、事務局長出席（青森市）
- 9日 全国市議会議長会評議員会に議長、事務局長出席（東京都）
- ◇日 平成28年交通安全青森県民大会受賞祝賀会に副議長出席
- 10日 知事を囲む懇談会に議長、事務局長出席（青森市）
- 14日 議会広報特別委員会、議会図書室運営委員会
- 16～17日 宮城県仙台市に議員研修視察
- 21日 平成28年第2回青森県後期高齢者医療広域連合議会定例会に議長出席（青森市）
- 25日 第9回庁舎建設委員会
- 28日 議会運営委員会
- ◇日 議会広報特別委員会

## 議会を傍聴しませんか？



定例会は3月、6月、9月、12月に行われます。

傍聴希望の方は本会議当日、本庁舎5階議会事務局前にお越しいただき、受付簿に住所・氏名・年齢を記入してから議場へお入りください。

インターネットで議会の模様を生中継しています！

平川市ホームページにリンクを貼っております。  
 視聴方法や日程等も掲載しておりますので、ぜひご確認ください。  
 ※録画はしていません。

詳しくは議会事務局まで 電話（0172）44-1111（内線1511）

### ◆ 編集室から ◆

上北郡にある町立上北中学校に通う中学1年生が、自ら命を絶った事件が起きたのは、つい4ヶ月ほど前の出来事である。この類のセンセーショナルな事件が起きるたびに、いじめを止められなかったのか？「死にたい」という言葉を拾う術は無かったのか？と思出したかのように同じフレーズが繰り返される。

ここまでの大事の事案ならずとも、大小様々ないじめが起きる理由は、すべての関係者が見ている景色が違っていることだろ

う。被害者も加害者も両親も教師も行政も・・・まるで共通項を見いだせないのだ。

「いじめる側にまわらないといじめられる小学校の教室」のような世界は、少子化によって組替えがなく、クラスが固定化されてしまって逃げ場がない。教室の外に逃がす算段は、「いまだ」だと思っていたが、「もう」始まっているのかもしれない。

（齋藤 英仁）